

|                   |   |              |      |           |      |      |     |
|-------------------|---|--------------|------|-----------|------|------|-----|
| 学科名               | 生物環境化学科、電気通信・電気電子工学科、建築・デザイン学科、情報学科、経営ビジネス学科  |              |      |           |      |      |     |
| 科目名               | キャリアデザイン Career Design  |              |      |           |      |      |     |
| 科目区分              | 教養教育科目  | 単位数          | 2単位  | 開講時期      | 前期   |      |     |
| 必修・選択の別           | 選択科目  |              |      |           |      |      |     |
| 担当者               | アウトソーシング(麻生キャリアサポート: 大多 正人)   |              |      |           |      |      |     |
| 授業の到達目標(シラバスから)   | 1)自分を肯定する～「これでいいのだ」<br>2)自分らしさを知る～「私の強みは〇〇だ」<br>3)社会を知る～「仕事は、大人は、面白い」<br>4)社会で必要となる資質を磨く～「コミュニケーションってこういうことか」<br>5)卒業後のイメージを具体的に描く～「10年後はこうありたい」<br>6)そのために今から取り組むべきことを明確にする～「ここからはじめよう」<br>7)毎日を充実させるためのアクションを起こす～「やるなら、今」   |              |      |           |      |      |     |
| 日程と内容             | 4/12: オリエンテーション～講座の主旨と重要性、授業の進め方及び成績評価法<br>4/19: 社会を知る①社会が求める人材像～講座を通して目指すもの<br>4/26: コミュニケーションを学ぶ①リスニング<br>5/1: 職業適性を知る①適職診断NAAIPとは<br>5/10: 社会を知る②働くということ～後悔しない進路選択のために<br>5/17: 社会を知る③就職活動へのアプローチ～今から取り組むべきこと<br>5/24: 職業適性を知る②適職診断NAAIP解説<br>5/31: 自分らしさを知る①自己表現テストワーク<br>6/7: 社会に必要な基礎学力①SPI2ワーク<br>6/14: コミュニケーションを学ぶ②アサーション<br>6/21: コミュニケーションを学ぶ③ディスカッション<br>6/28: 自分らしさを知る②自己表現テスト解説<br>7/5: 社会に必要な基礎学力②SPI2ワーク解説<br>7/12: ロールモデルを探す①先輩に学ぶ<br>7/19: 総括～大学生生活を10倍楽しむためのアクションプラン |              |      |           |      |      |     |
| 成績評価基準            | 定期試験  |              |      | 実技        |      |      |     |
|                   | 臨時試験  |              |      | 部外評価      |      |      |     |
|                   | 報告書・レポート  | 100%         |      | プレゼンテーション |      |      |     |
|                   | 課題<br>演習  |              |      | 計         |      | 100% |     |
| 授業到達目標の達成度        | 学生の取り組み姿勢や出席状況に関しては、初回(オリエンテーション)で示した指針通りとはいかないまでも意欲的に取り組む学生が多かったように思える。また、進路や将来に関する「真剣な」質問がたくさん寄せられ、関心の高さを実感した。それらすべてに回答していくことで少しは「辛いところに手が届く」授業になったのではないかと自負している。   |              |      |           |      |      |     |
| 反省点               | 質問対応など意識して改善に努めたものの、受講生が多いため、やはり一人ひとりの学生とのコミュニケーションが困難であった。また、「ワンオペ」ゆえ(授業のみならず)事務的な対応に追われることやマシントラブルなどもあり、思い描いた円滑な進行ができなかった。  |              |      |           |      |      |     |
| 来年度の計画            | キャリアデザインを通して彼らのパラダイムを転換させ、「社会の一員となる」意識を高めることで学生生活の充実につなげる「活みなぎる」講座であり続けたい。引き続き「社会基準」を重視し、規律ある授業運営を心掛けるつもりである。また、時代の変化、とくに労働環境や働き方のシフトチェンジにアップデートした授業にしていきたい。  |              |      |           |      |      |     |
| 授業評価アンケートに対するコメント | 多くの学生に気づきや発見があり、メッセージをしっかりと感じ取ってくれていることは素直に喜びたい。ただ、授業評価の高さがゴールではない。ここでの気づきを彼らがどうアクションにつなげるか…永遠の課題である。「自学自習」の平均値が毎年低いのは講座の性質上致し方ないが、日々の言動に責任と「社会基準」を持って、大学生生活を充実させ、社会に飛び立ってくれることを祈念する。そのことこそが、「自学自習」となる。先日、「キャリアデザイン」を履修した卒業生に出くわした。「あの(授業の)ときのお話が社会に出た今すごく沁みています。心の支えになってます。」と言ってくれた。おべんちゃらが言えるようになったとは「社会基準」に達したな(笑)と思ったが、そのことも含めてこの講座の意義であり、だからこそ今後もより「刺さる」講義を目指したい。  |              |      |           |      |      |     |
| 履修登録者数            | 174名  | 定期試験<br>受験者数 | 174名 | 合格者数      | 162名 | 合格率  | 93% |